



すさみ町 議会だより

第168号
2025. 8. 1



も く じ

6月定例会 3P~5P

一般質問 6P~7P

編集後記 8P

発行・和歌山県すさみ町議会

編集・議会広報編集委員会

〒649-2621 和歌山県西牟婁郡すさみ町周参見

TEL0739(55)4808 FAX0739(55)2566

新議会構成の決定



濱中 誠也 副議長



堀谷 伸二 議長

就任のご挨拶

町民の皆様方には、町議会に対しましてご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
この度、令和7年第2回定例会におきまして、議員の皆様のご推挙により議長、副議長に就任いたしました。

光栄に存じますとともに、その責務の重さ
身の引き締まる思いでございます。

すさみ町におきましては、依然として厳しい財政状況ではございますが、活力と魅力にあふれ、安全で住みやすいまちづくりを進めていくことが町民の皆様の一一致した願いであるとの認識に立ち、その負託にこたえるべく、皆様とともに頑張つてまいります。

今後とも町民の皆様のご温かいご支援ご指導をお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

すさみ町議会委員会名簿

常任委員会

◎委員長 ○副委員長

委員会名	委員長		
総務民生常任委員会	◎中嶋 淳	堀谷 伸二	間所 正好
	○竹本 直美	吉田 靖広	
産業建設常任委員会	◎吉田 靖広	岸 正嗣	岡本 克敏
	○尾崎 貢	濱中 誠也	

議会運営委員会

委員会名	委員長		
議会運営委員会	◎岡本 克敏	竹本 直美	尾崎 貢
	○中嶋 淳	吉田 靖広	

監査委員

議会選出委員	◎吉田 靖広
--------	--------

一部事務組合議会議員

議会名	議員		
大辺路衛生施設組合	堀谷 伸二	濱中 誠也	岡本 克敏
田辺周辺広域市町村圏組合	堀谷 伸二		濱中 誠也
和歌山県後期高齢者医療広域連合	堀谷 伸二		
紀南環境広域施設組合	堀谷 伸二		濱中 誠也

議会広報編集委員会

委員会名	委員長	
議会広報編集委員会	◎尾崎 貢	堀谷 伸二
	○間所 正好	濱中 誠也

令和7年 第2回 6月定例会

会期 令和7年6月11日～6月18日(8日間)

令和7年第2回すさみ町議会定例会に提出された案件は、報告案件(専決処分の承認) 8件、報告案件(繰越計算書) 1件、人事案件1件、工事契約案件2件、動産の買い入れ案件1件、条例制定案件1件、条例改正案件3件、令和7年度予算案件4件、追加議案案件3件で、すべて原案のとおり承認・可決しました。なお、一般質問は、2名が登壇し、町長の考えをいただきました。

専決処分の報告

すさみ町税条例の一部を改正する条例について

(内容)

地方税法等の一部改正に伴い、当該条例の一部を改正するもの。主な改正点は、個人住民税の基礎控除や給与所得控除の見直し、特定親族特別控除の創設など。



すさみ町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について

(内容)

国民健康保険法施行令の一部改正に伴い、当該条例の一部を改正するもの。主な改正点は、基礎課税限度額や後期高齢者支援金課税限度額及び均等割軽減判定所得金額の引き上げ。

すさみ町半島振興対策実施地域における固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例について

(内容)

半島振興法第17条の地方税の不均一課税に伴う

措置が適用される場合等を定める省令の一部改正に伴い、当該条例の一部を改正するもの。改正点は、固定資産税の不均一課税に伴う措置の期限を令和7年3月31日から令和9年3月31日に延長するもの。

令和6年度すさみ町一般会計補正予算(第10号)について

(内容)

既定の予算総額から、歳入歳出それぞれ2億26,600千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ49億18,618千円とする。

令和6年度すさみ町国民健康保険事業特別会計補正予算(第5号)について

(内容)

既定の予算総額から、歳入歳出それぞれ1億14,125千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそ

れぞれ5億5,942千円とする。

令和6年度すさみ町介護保険特別会計補正予算(第5号)について

(内容)

既定の予算総額から、歳入歳出それぞれ71,417千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ7億65,670千円とする。

令和6年度すさみ町後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号)について

(内容)

既定の予算総額から、歳入歳出それぞれ180千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ1億52,457千円とする。

令和7年度すさみ町一般会計補正予算(第1号)について

(内容)

既定の予算総額に、歳

入歳出それぞれ 8, 872 千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ 74 億 91, 872 千円とする。

報告案件

令和 6 年度すさみ町一般会計繰越明許費繰越計算書について

(内容)

先の 3 月議会において議決された 3 事業と、専決処分を追加した 1 事業の合計 4 事業について繰越するもの。

人事案件

すさみ町固定資産評価審査委員会委員の選任の同意を求めることについて

(内容)

現固定資産評価審査委員会委員の湯川綱雄氏の任期が、本年 9 月 30 日で満了となることに伴い、引き続き同氏を同委員に選任したいので、議会の

同意を求めるもの。

工事契約

工事契約について

(内容)

契約の目的

令和 7 年度すさみ町新庁舎建設工事

契約の方法

指名競争入札

契約の金額

金 20 億 16, 413, 300 円

契約の相手方

和歌山県西牟婁郡

白浜町 1296-1

株式会社 西峰工務店

代表取締役 西峰 嵩

(内容)

契約の目的

令和 7 年度ごみ焼却場

修繕工事

契約の方法

随意契約

契約の金額

金 51, 700, 000 円

契約の相手方

兵庫県姫路市大津区

勘兵衛町 4 丁目 1 番地

虹技株式会社

代表取締役 山本 幹雄

動産の買い入れ

動産の買い入れについて

(内容)

小・中学校で使用する

学習者用コンピュータ 1

84 台の購入について、

議会の議決を求めるもの。

条例制定

すさみ町水上オートバイ航行の適正化に関する条例の制定について

(内容)

水域等(周参見漁港、

海浜等)での水上オート

バイの航行の規制を行い、

遊泳者の安全確保及び良

好な環境の保全を図ると

ともに、海洋性レクリエー

ション活動の健全な発展

に資することを目的とす

る条例を制定することに

ついて、議会の議決を求

めるもの。

条例改正

すさみ町報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例について

(内容)

国会議員の選挙等の執

行経費の基準に関する法

律の一部が改正され、国

会議員の選挙等の執行に

ついて国が負担する投票

管理者や投票立会人等の

費用弁償額(報酬額)が

改定されることに伴い、

当該条例の一部改正を行

うもの。

すさみ町多世代交流施

設の設置及び管理に関す

る条例の一部を改正する

条例について

(内容)

施設の使用料の改定を

行うため、当該条例の一

部改正を行うもの。

すさみ町国民健康保険

条例の一部を改正する条

例について

(内容)

すさみ町の国民健康保険事業の運営に関する協議会の委員定数の改定を行うため、当該条例の一部改正を行うもの。

令和 7 年度予算案件

令和 7 年度すさみ町一般会計補正予算(第 2 号)について

(内容)

既定の予算総額に、歳入歳出それぞれ 56, 123 千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ 75 億 47, 995 千円とする。

「歳入」主なもの

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金等国庫補助金

43, 383 千円

都市交流推進基金繰入金

1, 200 千円

財政調整基金繰入金

5, 440 千円

「歳出」主なもの

旧大鎌小学校解体工事設計業務委託

2, 500 千円

コミュニティ助成事業

1, 800 千円

災害時用トイレ購入費

10, 400 千円

令和7年度すさみ町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)について

(内容)

既定の予算総額に、歳入歳出それぞれ6, 622千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ5億99, 745千円とする。

令和7年度すさみ町介護保険特別会計補正予算(第1号)について

(内容)

既定の予算総額は変更せず、歳出予算において職員の通勤手当194千円を減額し、会計年度任用職員の通勤手当194

千円を追加する予算の組み換えを行う。

令和7年度すさみ町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について

(内容)

既定の予算総額に、歳入歳出それぞれ2, 728千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ1億58, 997千円とする。

追加議案

令和7年度すさみ町一般会計補正予算(第3号)について

(内容)

既定の予算総額に、歳入歳出それぞれ35, 199千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ75億83, 194千円とする。

すさみ町監査委員の選任の同意を求めることについて

(内容)

現監査委員の堀谷伸二氏の辞職に伴い、新たに吉田靖広氏を同委員に選任したいので、議会の同意を求めるもの。

議長のすさみ町役場庁舎移転検討特別委員会委員の辞任について

(内容)

すさみ町役場庁舎移転検討特別委員会委員の堀谷伸二氏の辞任申出に伴い、議会の許可を求めるもの。



本会議を傍聴してみませんか!!

定例会は毎年、3月・6月・9月・12月に開かれます。

議会開会日は、開会日前日の夕方に町内放送を行っております。

町政のここがききたい！

一般質問

掲載した内容は、議員が質問と答弁をまとめたものです。

町営住宅の現状について



吉田 靖広

問 当町には、一般の賃貸住宅が少なく、Ｉター

ンやＵターンの方が住むところがなく町営住宅を利用できないかとの声が聴かれています。

すさみ町への流入人口増を目的として考え、もう少し、入居条件を緩和し、入居しやすくしてはどうですか。

答弁 町長 現在、すさ

み町では、町営住宅を１８０戸、改良住宅を３６戸、子育て世帯向け賃貸住宅を２８戸管理してい

ます。このうち、町営住宅は住宅の確保に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で貸与し、生活の安定と社会福祉の増進を図ることを目的に整備をしています。

入居条件は、すさみ町営住宅管理条例に定められており、主な条件としては、住居の確保に困っていること、入居申し込み者及び、同居をしようとする親族の過去１年間の所得合計が対象となる控除額を差し引き、１カ月当たり１５万８，０００円以下、高齢者や障害者等の入居者がいる世帯は、２１万４，０００円以下と定められています。

この収入基準については、公営住宅法及び公営住宅施行令に基づき定められており、この基準を超過しない様規定されています。町独自の基準額を設定し、入居対象者を拡大することはできません。今後も公営住宅に入居を希望される方には入居条件を説明するとともに入居者のニーズを踏まえた公営住宅の管理運営に努めてまいりたい。

高齢社会対策について

問 当町の高齢化率は現在４７．８％で、人口の約半分が６５歳以上で高齢者です。

しかし、すさみ町では、介護に携わる人材不足が原因で、支援が必要な高齢者が、思うように支援を受けることが出来ない状況にあり、当町独

自の支援策が必要では。

答弁 町長 令和７年４

月現在の要支援、要介護の認定者は、４０４人で多くは、居宅や施設で介護サービスや総合事業サービスを利用されています。

介護職員の人材不足の解消に向けた取り組みは必要ですが、介護報酬単価の大幅な増額改定がない場合、この先もずっと資金補助をしなければならず、町財政にとって大きな負担となることから、介護職員への資金補助の予定はありません。

しかし、介護職員の初任者研修の受講費用を最大１０万円補助する制度を実施しており、社会福祉協議会へは、令和７年度は２，０００万円の予算を計上し、社会福祉協議

会の事業継続のための支援を行っています。

今後につきましては、町の担当部局と、社会福

物価高騰対策について



竹本 直美

問 訪問介護事業所への支援について。

昨年の4月、政府は訪問介護の基本報酬を2.3%引き下げた。この引き下げは、このところの物価高騰と相まって事業者の経営を困難に追い込んでいる。既にこの4月までに和歌山県内で、事業所が1か所のみという

社協議会との話し合いの場を設定し、課題の解決に向けて取り組んでみたい。

自治体が7町村にもなっている。当町の訪問介護事業はすさみ町社会福祉協議会が1か所となっている。

すさみ町は、高齢化率が和歌山県下で上位にあり、介護施設の充実は特に大事な事業である。町としての支援が必要ではないか。

答弁 町長 毎年、職員補助金として町から交付し、事業継続のための支援を行っているところであります。県では物価高騰対策の支援金を交付しておりますが、町独自の補助の

実施予定は今のところありませんが、今後の物価の推移や他町村の動向を注視してまいります。

問 高齢になっても住み慣れた自分の家で、介護サービスを受け安心して暮らしていけるよう、受け手となる介護事業への町としての支援をしていただきたい。

水道基本料金の減免について、経費や負担もかからず、町内各世帯に届く水道料金の基本料の引き下げをすることができないか。

答弁 町長 公平に町民の方々にできることを検討したところ、物価対策の臨時創生給付金が2,960万円あり、町民1人8,900円ぐらいになります。それへ町の予算を注ぎ、1人当たり1

万円の商品券を支給したい。水道料金減免については物価対策ではなしに考えたと思っています。

防災対策について

問 食糧の備蓄状況と課題は。また、今回のお米が手にはいらない状況の中で、災害が起こればどうなるか。対策が必要では。

答弁 町長 アルファ米やそのまま食べられるご飯やパンを8,900食、飲料水は4,200ℓ。米は保管や精米施設がないため行っていない。課題として、物価高騰により備蓄食料品が値上げされていること、防災機材や備蓄食料の倉庫内保管スペースが不足することが挙げられます。食料品の安定供給につい

ては大切なことであると思います。

問 各地区への防災対策費の支出状況は。

答弁 町長 自主防災組織活動補助金として、1地区当たり上限50万円で発電機や備蓄食料品への補助金を支出し、令和7年度は1,000万円を計上しています。令和6年度は25地区に851万円支出しています。

問 防災対策に関わって、屋根やトユ、窓や雨戸の改修費に前から提案している個人にリフォームへの助成を考えていただけないか。

答弁 町長 県内の状況を見ながら検討させていただきます。

総務民生常任委員会視察

去る 4 月 17 日に町管理の空き施設である旧すさみ病院の利活用の状況について現地視察を行いました。



現在 1 階の一部は「一般社団法人すさみキャンパス」の事務所等として、3 階の元病室は、都市部の方々が「すさみ町地域おこし協力隊員インターン生」として旧すさみ病院をまちづくりの拠点にすべく改修に取り組んでいるところです。

また元母子センターは町環境保健課が「食の自立支援（配食サービス）事業の準備室として活用しています。その他、民間事業者に貸している部屋もあります。近年の公共施設の高台移転等により、旧すさみ病院に限らず、利用されない「空き公共施設」が増加し、その取扱いが課題となっています。

委員会としましては、企業誘致や町民の交流促進に資する施設、その他幅広い観点からより良い活用方法を模索してまいりたいと考えております。

編集後記

町民の皆様暑中お見舞い申し上げます。暑さ厳しい中いかがお過ごしでしょうか。6 月の定例会も終了し開かれた議会、身近な議会だよりを皆様にお届けしたいと思っております。議会では各議員の活動や発言、

委員会の審査内容を町民の皆様にご理解いただければ幸いです。議決議案はいずれも町民生活に直結する極めて大事なものでこれからも活発な議会活動をお伝えすることを心がけています。議会だよりをお読みいただきご意見やご質問を頂ければ幸いです。

